

和牛肥育牛の肉質向上を目指して

府内産和牛の肉質向上のため、和牛肥育農家 9 戸の牛を定期的に採血し、当センターでは肉質に影響するビタミン A 濃度を、家畜保健衛生所では採食量の目安となるコレステロール値を測定し、分析結果を基に農家、JA、飼料会社等が意見交換を行って飼養技術の向上を図っています。

2 月 5 日に、中丹管内の代表的な和牛肥育農家を訪問して測定結果に基づき意見交換と技術指導を行いました。今後、他の肥育農家についても測定結果に基づく飼養管理技術の指導を継続する予定です。

